

ブラジルが政策金利を0.25%ポイント引き上げ

2014年10月30日

<ブラジル中央銀行:0.25%ポイントの利上げで政策金利は11.25%に>

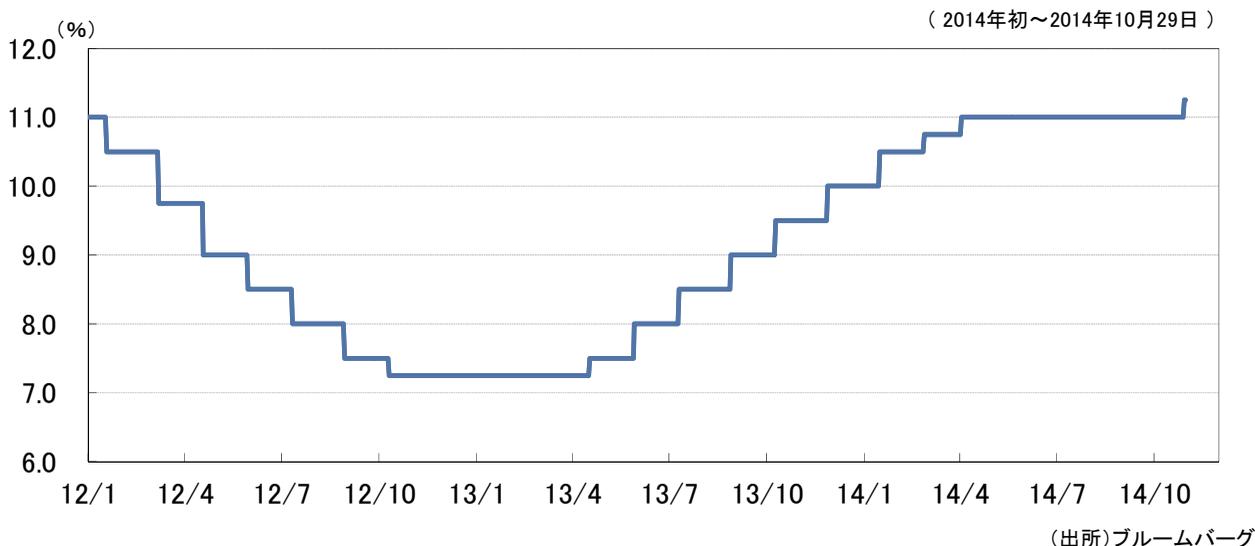
ブラジル中央銀行は、10月28日(現地、以下同様)から29日にかけて金融政策委員会(Copom)を開催し、政策金利(Selic Target Rate)である翌日物金利の誘導目標を0.25%ポイント引き上げて11.25%としました。全会一致ではなく、8名の委員のうち5名が賛成、3名は据え置きを主張しました。

中央銀行は2014年4月の0.25%ポイントの利上げを最後に5月、7月、9月と政策金利を据え置いていましたが、今回再び利上げを実施しました。中央銀行は声明文において、「前回会合以降、特に物価の調整圧力が高まり、インフレのリスクバランスは好ましくない状況となった。この見地から、当委員会は2015年と2016年のインフレをより穏やかなものとするを低コストで確実にするため、金融状況の調整を行うことが適切と判断した。」と述べています。

<利上げの背景>

9月のインフレ率は前年比で6.75%と中央銀行のインフレ目標範囲の上限である6.5%を超えて高止まりしています。また、前回の会合があった9月以降レアル安が進行しており、レアル安によるインフレ圧力の強まりが懸念されます。中央銀行は、足元のインフレ高止まりや将来のインフレ見通しの悪化に対処するために利上げを実施したと考えられます。

ブラジルの政策金利の推移



当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

<金利見通し>

市場では来年に利上げが行われるとの見方が優勢だったため、今回の利上げを受けて債券利回りは上昇しやすいと見込みます。しかし今後、新政権の組閣人事や経済政策の方針に関する発言により、徐々に落ち着きを取り戻していくことが見込まれます。今回の委員会の詳細は来週発表される議事録の確認が必要となりますが、今後も利上げが継続されるかどうか注目が集まります。

<為替見通し>

為替市場でレアルは、大統領選挙後も変動の大きな展開が続いています。新政権は具体的な経済政策の方針などはまだ明らかにしていませんが、インフレと経済成長とのバランスをとった政策を実施することが期待されます。為替市場でレアルは、しばらくは変動の大きい状況が続くと考えられますが、今回の利上げや、中央銀行がレアル買い介入プログラムを実施していることから落ち着きどころを探る展開が見込まれます。

ブラジル・レアルの推移



以上

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.24200%（但し、最低 2,700 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会